

Contents **アーカイブズ**

2010.9 Vol.41

カラーグラビア

目次・まえがき

## 1 国際公文書館会議東アジア地域支部 (EASTICA)・国際公文書館会議 (ICA) 執行委員会及び2012年 ICA プリスベーン大会準備会合・国際アーカイブズ文化展示会 (IACE2010)

国際公文書館会議東アジア地域支部 (EASTICA) 2010年理事会・セミナーの概要

.....	太田 由紀	1
EASTICA2010セミナー基調講演：アクセスと職業倫理 .....	ジョアン・ヴァン・アルバダ	8
EASTICA2010セミナー基調講演：アクセスを越えて：公共記録とアーカイブズの 利用促進と再活用における諸問題.....	ソル・ムンウォン	19
EASTICA 2010 国 / 地域レポート：国立公文書館の利用について.....		26
ICA 執行委員会及び2012年 ICA プリスベーン大会準備会合報告 .....	小原 由美子	31
2010年国際アーカイブズ文化展示会 (IACE2010) 参加記 .....	平野 宗明、風間 吉之、本村 慈	34

## 2 公文書館をめぐる国・地方の動き

福岡市総合図書館の現状.....	和田 安之	40
日本アーカイブズ学会の活動.....	安藤 正人	43
群馬県行政文書の重要文化財指定.....	中村 みき	47
秋田県行政文書の県指定有形文化財の指定.....	柴田 知彰	51
三重県行政文書の県有形文化財指定.....	服部 久士	55

## 3 国立公文書館ニュース

平成22年度国際アーカイブズの日記念講演会と全国公文書館長会議.....		59
平成22年度公文書保存管理講習会.....		61
第1回公文書管理委員会が開催されました.....		63
国立公文書館の動き (平成22年6月～8月) .....		64
平成22年秋の特別展のご案内・編集後記.....		66

---

まえがき

## 記録を作る文化・記録を残す文化

---

今号は、韓国のソウルで開催された国際公文書館会議東アジア地域支部（EASTICA）会合及び国際アーカイブズ文化展示会（IACE2010）を取り上げました。

韓国国家記録院のホームページを見ると、記録に関するイベントの開催案内や記録管理についてのアイデア募集の告知が毎日のように掲載されています。「『記録生活』のための日記コンクール」、「国家記録院主催『記録文化学校 夏の市民講座』」、などなど。記録を作り、記録を残すことを国民に広く呼びかける国家記録院の姿勢がうかがえます。

ユネスコが主催する事業のひとつである「世界記録遺産（Memory of The World）」には、2010年現在、ユネスコの諮問委員会が登録を決定した193件の記録遺産が登録されています。国際アーカイブズ文化展示会には、「高麗八萬大蔵経」など韓国に由来する記録遺産の原本のほか、「ゲーテンベルク四十二行聖書」、グリム童話集など各国の記録遺産の原本が展示され、多くの入場者を集めました。国際アーカイブズ文化展示会については日本語のホームページがあります。記事と合わせてごらんください。

国内に目を転じて、地方公文書館をめぐる動きの中にも、遺産への視線がうかがえます。

「アーカイブズ」第36号（2009年7月）で取り上げた「文化財指定された行政文書」の第二弾として、今回は群馬県行政文書の重要文化財指定（昨年度の埼玉県に続いて都道府県で4例目）をご紹介します。昨年春の段階ですべて取り上げたつもりでしたが、1年の間にさらに、追従するような動きが出てきました。秋田県、三重県の県指定有形文化財指定という朗報です。以上の3県の協力を得て、続報をお伝えすることができたことは、執筆者をはじめ、関係者のお力添えがあったことによるもので、紙面をお借りしてお礼申し上げます。これを一つの節目に、各県の遺産をさらに後世に伝え、その意義を広めていかれたらと思っています。